

1月17日開催のアクアライン様オンライン説明会に関するお知らせ ～FISCO バーチャル株主総会プラットフォーム動画システムによるライブ配信を実施～

株式会社フィスコ(グロース上場、証券コード「3807」、本社:東京都港区、代表取締役社長:狩野仁志、以下、「フィスコ」と株式会社 FISCO Decentralized Application Platform(本社:大阪府岸和田市、代表取締役:城丸修一、以下、「FDAP」)は、株式会社アクアライン(グロース上場、証券コード「6173」、東京本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大垣内 剛)が開催するオンライン説明会において、FISCO バーチャル株主総会プラットフォーム動画システムによるライブ配信を実施いたしますのでお知らせいたします。

フィスコとFDAPは引き続き、IR説明会におけるFISCO バーチャル株主総会プラットフォーム動画システムを活用したビジネスを推進してまいります。

【オンライン説明会の実施日時と開催要項】

- ・開催日時:1月17日(火)19時～20時
- ・開催方式:ウェビナー(事前申し込みは特に必要ございません)
FISCO バーチャル株主総会プラットフォーム動画システムを使ったセミナーになります。

URL: <https://www.fdap.co.jp/shareholders/voter/login>

ID: aqualine2301 パスワード: aqualine2301



<登壇者>

代表取締役社長 大垣内 剛 氏

※ご視聴にあたっての留意事項

視聴者からの質問の受付はございません。ご視聴いただくのみとなります。

■FISCO バーチャル株主総会プラットフォーム動画システムについて

株主さまが株主総会会場にご来場いただかなくても、インターネット上でバーチャルに株主総会に出席できるシステムです。

企業さまと株主さまの双方に本プラットフォームを利用いただくことで

- ・株主総会の視聴ができる「参加型」
 - ・株主総会の視聴、議決権の行使、質問投稿ができる「出席型」
- のバーチャル株主総会を実現いたします。

FISCO バーチャル株主総会プラットフォーム動画システム紹介サイト URL

<https://www.fisco.co.jp/shareholders/index.html>

News Release

■FDAP による Dapps 事業について

FDAP は複数の Dapps(ブロックチェーン上でソフトウェアを動作させる分散型アプリケーション)を保有しており、各アプリケーションからキャッシュ・フローが生まれるようになっています。

具体的には、FSCC レンディング、バーチャル株主総会プラットフォーム、株主優待プラットフォーム等のアプリケーションがあります。

アプリケーションで得た収入の一部は、フィスココインの購入資金やフィスココイン(FSCC) レンディングの貸借料に充当されます。

FDAP では、今後も FSCC の利用範囲の拡大と、DApps、DeFi(Decentralized Finance:分散金融/分散型金融、※1)の概念を活用した新規ビジネスの創造を目指してまいります。

(※1)Decentralized Finance の略語。金融分野における DApps。非中央集権の暗号資産交換所やデリバティブ、レンディング等のサービスがあり、最も注目される分野の一つです。

【株式会社フィスコの概要】

会社名:株式会社フィスコ <https://www.fisco.co.jp/>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 2482 号

加入協会:一般社団法人 日本投資顧問業協会

所在地:東京都港区南青山五丁目 13 番 3 号

設立日:1995 年 5 月 15 日

資本金:14 百万円(2022 年 12 月 31 日現在)

代表者:代表取締役社長 狩野 仁志

事業内容:金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供

【株式会社 FISCO Decentralized Application Platform の概要】

所在地:大阪府岸和田市荒木町二丁目 18 番 15 号

設立日:2017 年 9 月 12 日

資本金:75 百万円(2021 年 12 月 31 日現在)

代表者:代表取締役 城丸 修一

事業内容:暗号資産を含む運用、アプリケーションの開発・運用等